

2027年度

立教大学

大学院入試要項

経営学研究科

経営学専攻 (MB)

リーダーシップ開発コース

(春季実施分)

博士課程 前期課程

立教大学大学院経営学研究科 入学者受入れの方針

博士課程前期課程（経営学専攻）

以下の要件を満たす学生を受け入れる。

1. 学士の学位を有し、企業・組織等に一定年限雇用され、特定の業務経験を有する学生（ただし、本学経営学研究科内部進学生選考により進学する学生はのぞく）
2. 経営学の基礎的知識について、経営系の学部で習得すべきレベルを保有している学生
3. 英語文献の講読ができる程度の基礎的な英語力を保有している学生
4. 経営学の知識を基盤としつつ、リーダーシップ開発・人材開発・組織開発について学ぶことに意欲のある学生

個人情報取り扱いについて

出願および入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続き、およびこれらに付随する事項を行うためのみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩、流出、不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教大学のプライバシーポリシーについては、<https://rec.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/>をご覧ください。

大規模自然災害被災地の受験生に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害による被害を受けた受験者を対象とした経済支援制度を設けています。制度の詳細は、<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/refund.html>をご覧ください。

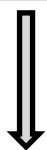
※出願者が出願した入試における入学年月日の前日から遡って1年以内に災害救助法が適用された地域に限ります。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。ただし、症状により学校医その他医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験等の特別措置および選考料の返還は行いません。

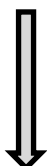
受験までの流れ

入試情報の確認



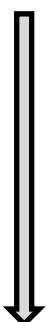
- 試験日程・出願資格・入試区分・試験方法等の確認

出願に向けて



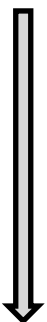
- 証明書類等の出願書類・顔写真データの準備
- （該当者のみ）受験上の配慮、出願資格審査の申請

出 願



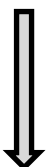
- Web 出願システムにて、出願情報を登録し、選考料の支払いをしてください。
- 事前準備（『Web 出願の手引き』にて手順を確認）
 - 出願情報の登録
 - 選考料の納入（マイページが作成されます）
 - マイページへアクセス
 - マイページより出願書類のアップロード（郵送不要）

受験票の取得



- 出願書類一式を提出後、本学で不備のないことが確認されると受理され、出願手続きは完了となります（研究科より確認のため連絡が入る場合があります）。
- 出願完了後、指定日時より Web 出願システムのマイページから受験票が発行されます。
- マイページから自身で取得、ダウンロード
- ※受験票は郵送されません。
※受験票がダウンロード可能となる日程は「3. 出願手続き 5) 受験票」を確認してください。

試験当日に向けた準備



- 発行された受験票で、受験情報の確認
- 「入学試験に関する注意事項」をよく読み、日時・集合場所等を確認

入試当日

試験当日は、必ず発行された受験票を手元に準備してください。

目次

入学者受入れの方針 受験までの流れ

1. 募集人員・日程等

1) 入学時期	P. 2
2) 募集人員	P. 2
3) 試験関連日程	P. 2

2. 出願資格

1) 出願資格（博士課程前期課程）	P. 3
2) 出願資格審査	P. 4
3) 受験資格	P. 5

3. 出願手続

1) 出願の手順	P. 6
2) 出願受付期間	P. 6
3) 出願書類	P. 7
4) 選考料	P. 10
5) 受験票	P. 11

4. 入学試験

5. 合格発表

6. 入学手続

学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ

池袋キャンパス案内図

問合せ先

学部事務 4 課 経営学研究科入試担当 E-mail : keiei-daigakuin@rikkyo.ac.jp

(平日 9:00~17:00、土 9:00~12:30)

※回答に時間を要することがあるため、日程に余裕をもってお問合わせください

※閉室日：日・祝日・授業休講日

2026 年 8 月 1 日～9 月 19 日は夏季休業期間のため以下は閉室

土・日・祝日および 8 月 12 日～20 日

2026 年 12 月 24 日～2027 年 1 月 6 日は冬季休業期間等のため閉室

<商標について>

①TOEFL および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。この印刷物は ETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。

②「TOEFL iBT®Test」について、本要項では「TOEFL iBT」と表記します。「TOEIC®Listening and Reading Test」および「TOEIC®Speaking and Writing Tests」について、本要項ではそれぞれ「TOEIC L&R」、「TOEIC S&W」と表記します。

1. 募集人員・日程等

本専攻博士課程前期課程の入学試験は、社会人入学試験のみ実施します。

1) 入学時期

入学時期は2027年4月です。

2) 募集人員

経営学研究科経営学専攻博士課程前期課程 10名

【注意事項】

- (1)志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。
- (2)上記の人数は別に募集する内部進学生選考（学内者対象）を含みます。

3) 試験関連日程

実施時期	試験区分	出願受付期間	選考			合格発表
			第1次試験 (筆記試験) 【オンライン 実施】	第2次試験 (口頭試問) 対象者発表	第2次試験 (口頭試問) 【オンライン 実施】	
春季	社会人	2027年1月8日(金)～ 1月14日(木)	2027年 2月20日 (土)	2027年 2月20日 (土)	2027年 2月21日 (日)	2027年 2月26日 (金)

※日本時間

入学手続に関しては、合格者に対して送付する合格通知に案内書類を同封します。

入学手続期間は以下のとおりです。

<春季>合格発表日～2027年3月12日(金)

詳しくは「6. 入学手続」を参照してください。

2. 出願資格

1) 出願資格（博士課程前期課程）

以下のいずれかの要件を満たす者。

1. 大学を卒業した者、および2027年3月末までに卒業見込みの者。（学校教育法第102条）
2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および2027年3月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第155条第1項第1号）
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2027年3月末までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第155条第1項第2号）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、および2027年3月末までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第155条第1項第3号）
5. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および2027年3月末までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第155条第1項第4号）
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、および2027年3月末までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第155条第1項第4号の2）
7. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第125条の2第1項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2027年3月末までに修了見込みの者（学校教育法施行規則第155条第1項第5号）
8. 旧制学校等を修了した者。（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号）
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者、および2027年3月末までに修了見込みの者。（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号）
10. 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年4月1日までに満22歳に達するもの。（学校教育法施行規則第155条第1項第8号）

<<注意>>

上記の出願資格「第1項～第7項および第9項」において「見込み」で受験して合格し、出願資格に必要な要件を2027年3月末までに満たせない場合は、入学が許可されないこととなりますので、注意してください。

- ※ 出願資格「第1項」に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことであり
- ※ 出願資格「第3項」「第6項」において、最終学歴が中国の大学の専科（3年制）の場合には、出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合には出願を認めます。

- ※ 出願資格「第10項」により出願する者は次の「2）出願資格審査」を必ず参照してください。
- ※ 選考で使用するため、TOEFL iBT® Test、TOEIC® Listening & Reading Test、IELTS (Academic Module) のいずれかを受験していることが必要です。出願締切日までに所定の成績証明書（詳細は「出願書類」8頁参照）を提出できない場合は、出願を受理しません。

2) 出願資格審査

出願資格「第10項」によって出願する者は、出願に先立ち以下のとおり出願資格審査を受けてください。審査結果については、12月中旬頃までに通知します。出願資格が有ると判定された場合は、出願期間内に、所定の出願手続きをWeb出願システムより行ってください。

※12月20日までに審査結果のメールを受信しない場合は、12月21日までに必ず、学部事務4課経営学研究科入試担当宛に連絡してください。

(1) 申請手順および締切日

手順		① E-Mailによる申請 学部事務4課経営学研究科入試担当宛 keiei-daigakuin@rikkyo.ac.jp	② E-Mailによる必要書類の提出 (必ず①の後に提出すること)
締切日	春季	2026年11月10日(火) 17:00	2026年11月23日(月) 17:00

※日本時間

(2) 必要書類

① 出願資格審査申請書【所定書式】

事前連絡の際にメールにて送付します。全て日本語で記入してください。

② 卒業（見込）証明書

最終学校（※1）の証明書（生年月日・卒業年月共に記載されたもの）の原本をカラーでスキャンし、PDF形式で提出してください。

- ・証明書記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類（戸籍抄本等）1通を添付してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。
- ・証明書は日本語または英語に限ります。証明書が日本語または英語以外で記載されている場合は、公的な翻訳（国の機関や翻訳会社等の第三者によって日本語または英語に翻訳されたもの）を添付してください。

（※1）最終学歴が大学院の場合は、短期大学と大学院の両方の証明書を提出ください。

<その他>

- ・出願資格審査にあたり、追加で書類の提出を求められることがあります。
- ・提出書類の不足・不備、記述に誤りがある場合、審査を受けられないことがあります。
- ・証明書の入手に時間を要し、上記提出締切日に間に合わない場合は、必ず事前に相談してください。
- ・出願が認められた場合にも、1月の出願期間に出願する必要があります。その際、出願資格審査で提出した証明書は再度提出する必要はありませんが、合格後に証明書の原本を提出する必要があるため、大切に保管してください。

(3) 提出方法

上記の各書類を、パスワード付きのZipファイルにまとめ、提出締切日までにE-mailに添付して学部事務4課経営学研究科入試担当（keiei-daigakuin@rikkyo.ac.jp）宛に送付してください（Zipパスワードは別メールで送付のこと）。

3) 受験資格

博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たし、かつ、大学卒業後、出願時に学校・官公庁・団体・企業などで、常勤職員として1年以上の勤務経験を有する者。

3. 出願手続

1) 出願の手順

初めに「[Web 出願の手引き](#)」で出願方法を確認した上で、以下の手順で出願手続を行ってください。

- (1) Web 出願システムから、出願に必要な情報をもれなく入力し、顔写真のアップロード、および選考料の納入（※1）を行う。

[立教大学 Web 出願システム](#)

- (2) Web 出願システムの「マイページ」（※2）から、所定の出願書類を指定の形式でアップロードする。

※1 支払方法はクレジットカード決済（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）のみです。

※2 「マイページ」は選考料納入が完了すると生成されます。

2) 出願受付期間

出願受付期間	<春季>	2027年1月8日（金）0：00：00～1月14日（木）23：59：59
--------	------	--------------------------------------

※日本時間

【出願手続に関する注意事項】

- (1) Web 出願システムの出願受付締切時間は、出願受付期間最終日の 23:59:59（日本時間）です。
- (2) 締め切り時間までに、マイページでの出願書類ファイルアップロードまでを済ませてください。出願受付期間にすべての出願書類が正しくアップロードされない場合、出願を受理出来ません。時間に余裕を持って出願手続を行ってください。

Web 出願システムは、出願期間中いつでも入力手続きができますが、一時保存はできません（入力開始から 180 分以上経過すると自動的にタイムアウトになり、再入力が必要となります）。あらかじめ『入力の手引』を確認した上で、出願に必要な情報、データ等を準備してから入力を開始してください。

- (3) 病気・負傷、身体の機能に著しいしょうがいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学部事務 4 課経営学研究科入試担当へ問合せたうえで、所定の「**受験上の配慮申請書**」を提出してください（申請書は本学大学院入試の Web サイトよりダウンロードが出来ます）。なお、しょうがいの状況によっては、カリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についてもあわせて問合せをしてください。

受験上の配慮申請期間	<春季> 2026年11月10日（火）17：00 まで
------------	-----------------------------

※日本時間

- (4) 出願についての問い合わせは、学部事務 4 課経営学研究科入試担当で受け付けます。
- (5) 出願において提出、申告された内容に、事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験資格、入学資格を無効とします。また、入学許可後に事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、入学許可を取り消します。これらの場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

3) 出願書類

出願書類は以下のとおりです。よくご確認のうえ、Web 出願システムのマイページから提出してください。各出願書類の詳細は「出願書類一覧」で確認してください。

※アップロードするファイル容量は、8MBが上限です。

※下表の「アップロード時に選択するファイル」で指定した名称をプルダウンリストから選択してアップロードしてください。

◆出願書類一覧

	出願書類	内容	アップロード時に選択するファイル	アップロード時のファイル形式
1	成績・単位証明書	<p>出身大学が発行した学部の証明書原本</p> <p>※本学卒業（見込）者は提出する必要はありません。</p> <p>※複数の大学に在学した場合、全ての大学について提出してください。</p> <p>※コピーは出身大学が公式に認め、スタンプのあるもののみ可とします。</p> <p>※証明書が日本語または英語以外で記載されている場合は、公的な翻訳（国の機関や翻訳会社等の第三者によって日本語または英語に翻訳されたもの）を添付してください。</p>	成績・単位証明書	<p>PDF（原本をカラーでスキャン）</p> <p>※複数の証明書（翻訳を含む）を提出する場合は、1つのファイルにまとめてアップロードしてください。</p>
2	卒業（見込）証明書	<p>出身大学が発行した学部の証明書原本</p> <p>※本学卒業（見込）者は提出する必要はありません。</p> <p>※複数の大学に在学した場合、全ての大学について提出してください。</p> <p>※コピーは出身大学が公式に認め、スタンプのあるもののみ可とします。</p> <p>※証明書が日本語または英語以外で記載されている場合は、公的な翻訳（国の機関や翻訳会社等の第三者によって日本語または英語に翻訳されたもの）を添付してください。</p>	卒業（見込）証明書	<p>PDF（原本をカラーでスキャン）</p> <p>※複数の証明書（翻訳を含む）を提出する場合は、1つのファイルにまとめてアップロードしてください。</p>
3	プロジェクト計画書	<p>リーダーシップ開発コースにおける「プロジェクト」とは、下記の項目を満たす「課題解決プロセス」を、大学院生が個人で企画・遂行していくことを意味します。</p> <p>1) 学生自らが探してきたクライアント組織に対して</p> <p>2) 人材開発・組織開発・リーダーシップ開発の理論に基づきながら</p> <p>3) クライアント組織の抱える組織課題・人材課題の状況をデータ分析し</p> <p>4) 経営・現場の課題解決に資する人材開発・組織開発・リーダーシップ開発を自ら企画・実装し</p>	プロジェクト計画書	<p>Word</p> <p>※A4判 3枚（頁）以内</p>

		<p>5) 効果を測定するなど、クライアント組織に生じた「変化」を記述すること</p> <p>なお、リーダーシップ開発コースでは、プロジェクト報告書を修士論文に相当するものとしてみなしています。一般の修士論文執筆およびその指導は、このコースでは行いません。</p> <p>プロジェクト計画書には、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 氏名 2) 自らがこの2年間を通して探求したいプロジェクトのタイトル 3) プロジェクトの概要と目的 4) プロジェクトの内容 <ul style="list-style-type: none"> ・クライアント組織の概要 ・クライアント組織の抱える組織課題・人材課題と原因 ・関連する理論、関連する組織データ ・想定される人材開発・組織開発・リーダーシップ開発手法（介入） ・期待される効果・インパクト 5) プロジェクト達成のために自分が準備してきたこと（現在の学習状況） 6) 本コースのどのような特徴を活かして、5年後・10年後の自分が、いかなる人材として成長していきたいのか（将来のキャリア） <p>などを、簡潔に（A4判3枚（頁）以内）書いてください。</p>		
4	英語能力に関する証明書	<p>以下のいずれかの成績証明書 ※異なる実施回／日の各技能のスコアを組み合わせることはできません。</p> <p><TOEFL iBT® Test> 2025年1月15日以降に受験したテストの成績</p> <p>※ Web出願システムより英語資格>TOEFL iBTの「スコア」「受験年月日」欄に入力するとともに、My TOEFL Homeよりダウンロードした <u>Test Taker Score Report</u> をアップロードしてください。 ※<u>TOEFL iBT® Home Edition</u>は不可とします。</p> <p><TOEIC® Listening & Reading Test> 2025年1月15日以降に受験した公開テストの成績</p> <p>※Web出願システムより英語資格>TOEIC L&Rの「スコア」「受験年月日」欄に入力するとともに、<u>Official Score Certificate / Digital Official Score Certificate</u>（公式認定証 / デジタル公式認定証）をアップロードしてください。 なお、日本で実施された TOEIC L&R のスコアを提出書類とする場合は、<u>デジタル公式認定証 (Digital Official Score Certificate)</u>の提出を必須とします。</p>	英語資格・検定試験の証明書	<p>PDF（原本をカラーでスキャン）</p> <p>※複数の証明書を提出する場合は、1つのファイルにまとめてアップロードしてください。</p>

		<p>※本学在籍者に限り、2025年1月15日以降に本学で実施したIPテストの成績も可とします。(IPテスト(オンライン)も対象とします。)Web出願システムより英語資格>TOEIC立教実施の「スコア」「受験年月日」欄に入力するとともに、Institutional Program (IP) Score ReportまたはInstitutional Program (IP) online Test Resultをアップロードしてください。</p> <p>※<u>本学実施以外のIPテストは不可とします。</u></p> <p><IELTS (Academic Module) > 2025年1月15日以降に受験したテストの成績</p> <p>※Web出願システムより英語資格>IELTS (Academic Module)の「スコア」「受験年月日」欄に入力するとともに、<u>Test Report Form (成績証明書)をアップロードしてください。</u></p> <p>※IELTS コンピューター版 (IELTS on Computer (IoC))も有効とします。</p> <p>※<u>IELTS オンライン版 (IELTS Online)は不可とします。</u></p>		
5	<p>退学証明書 【本学退学者のみ】</p>	<p>本学(大学院を含む)を退学した者が再び入学する場合は、入学金を2分の1相当額とするので、退学証明書を提出してください。出願期間内に提出された場合のみ入学金を減免します。なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。</p> <p>※本学卒業(見込み)者および本学大学院修了(見込み)者は、Web出願システムの学校歴への入力をもって、入学金を2分の1相当額とします。</p>	<p>退学証明書 (立教大学退学者のみ)</p>	<p>PDF(原本をカラーでスキャン)</p>
6	<p>戸籍抄本 【該当者のみ】</p>	<p>出願書類に関する注意事項3を参照</p>	<p>戸籍抄本</p>	<p>PDF(原本をカラーでスキャン)</p>
7	<p>学士の学位取得(見込)を証明する書類 【該当者のみ】</p>	<p>出身大学が発行したもの。 「卒業(見込)証明書」に取得学位が記載されている者は提出不要。 ※出願資格「第6項」で出願する場合のみ。</p>	<p>学士号(B.A等)取得(見込)証明書</p>	<p>PDF(原本をカラーでスキャン)</p> <p>※複数の証明書(翻訳を含む)を提出する場合は、1つのファイルにまとめてアップロードしてください。</p>

【出願書類に関する注意事項】

1. 出願資格「第2項」によって出願しようとする者は、出願書類2「卒業（見込）証明書」は次に定める書類を提出してください。
 - (1) 学士の学位を授与された者。
→学位取得証明書
 - (2) 学士の学位を授与される見込みの者。
 - a. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校
の専攻科に在籍する者。
→ 志願者が在籍する学校の**修了見込証明書**および**学位申請する予定である旨を学校長が証明した証明書**
 - b. 上記 a. 以外の者。
→ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の**学位申請受理証明書**
2. 提出書類は、日本語で記入してください。また、各種証明書は、日本語または英語に限ります。証明書が日本語または英語以外で記載されている場合は、公的な翻訳（国の機関や翻訳会社等の第三者によって日本語または英語に翻訳されたもの）を添付してください。
3. 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類（戸籍抄本）1通を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。
4. 提出書類の氏名を確認するために、追加書類の提出を求めることがあります。
5. **合格者は、出願時にアップロードした証明書類等の原本を、入学手続書類に同封して提出してください（入学手続期限：2027年3月12日（金））。それまで原本は大切に保管してください。**提出方法の詳細は合格通知に同封する案内を確認してください。原本が期日までに提出されない場合は入学を認めない場合があります。なお、入学を認められなかった場合も選考料は返還しません。
6. 出願書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

4) 選考料

選考料 35,000 円

- (1) 選考料の納入はクレジットカード（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）による決済のみで受け付けます。決済が可能なクレジットカードをご用意の上、Web 出願システムで納入手続きを行ってください。
- (2) Web 出願システムでの納入期間は出願受付期間と同じです。期間終了後の手続きはできませんのでご注意ください。
- (3) 選考料の納入にあたっては、事務手数料（1,500 円）が別途かかります。
- (4) Web 出願システム登録および選考料支払い完了後、手続き完了のメールが本学より送信されるので、決済の控えとして保管しておいてください。

【選考料に関する注意事項】

- (1) 一度納入された選考料は返還しません。
ただし、下記に該当する場合には返還します。
＜選考料の返還ができる場合＞
 - a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
 - b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
 - c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。
- (2) 選考料返還にあたっての手続きは不要です。返還対象者には、後日 web 出願システムに登録したメールアドレスに、返還に関する案内を送信します。

5) 受験票

出願手を完了した者には、Web 出願システムのマイページ上で、入試実施の 14 日前までに「受験票」を発行します。

受験票は、出願を受理した場合に発行します。入学試験の当日までに必ずダウンロードして提示できるよう準備してください。

また受験票は合格発表後、入学手続まで必要になりますので大切に保管してください。

4. 入学試験

本専攻博士課程前期課程の入学試験は、社会人入学試験のみ実施します。
選考は、提出書類、筆記試験および口頭試問の成績を総合的に評価して行います。

【入学試験に関する注意事項】

- (1) 筆記試験・口頭試問は、**オンラインで実施**します。
- (2) **オンライン会議システム (Zoom) で受験できる環境 (カメラ付き PC の準備、マイク・スピーカーあるいはイヤホン、ヘッドホンの準備、安定的な通信環境の整備等) をご用意ください。**
※タブレット等の携帯端末は、「Zoom」の機能が制限される可能性があるため、PC を用いて受験してください。
※複数の PC で「Zoom」にアクセスすることは禁止します。
- (3) 試験は、**個室内に受験者ひとりで受験**してください。
- (4) **静謐な環境で受験**してください。
- (5) 筆記試験当日は、**試験開始 30 分前**までにオンライン会議システムにアクセスしてください。
試験開始 30 分前より注意事項等の説明を開始します。原則として遅刻者の受験は認めません。
- (6) あらかじめ「Zoom」のサイト等を活用して、ビデオとオーディオのテストを行ってください。
なお、以下の URL は「Zoom」のサイトのため、予告なく変更となる場合があります。
<http://zoom.us/test>
- (7) PC、ネットワーク、オンライン会議システム等に関わる技術的な質問にはお答えできません。
また、システムや機器の不具合が発生した際のサポートもできません。
- (8) 行政機関の指示や要請および不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格者発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を講ずることがあります。
ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は原則として責任を負いません。
- (9) 下記の行為が確認された場合、不正行為とみなされることがあります。

【第一次試験 (筆記試験)】

- 1) カンニングとみなされる行為をすること。
- 2) 使用を禁じられた機器・用具・ツール等を使用して問題を解答すること。
- 3) 「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 4) 「解答を終了してください。」の指示に従わず、解答を続けること。
- 5) 試験時間中に、第三者との連絡をとり解答を得ること、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- 6) 使用を禁じられた通信機器を身につけていること。
- 7) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 8) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- 9) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【第二次試験 (口頭試問)】

- 1) 面接試験中に他の人と連絡をとりあうこと。
- 2) 面接試験の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- 3) 面接終了後に、これから面接をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
- 4) 面接者控室または面接室前において係員の指示に従わないこと。
- 5) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

入学試験において、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察

へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。

以上の場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

入学試験スケジュール

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

	試験期日	科目・時間	試験方法
第1次試験	2027年 2月20日 (土)	10:00～11:00 専門論文 注(1)	オンライン会議システム (Zoom) を用いて実施
第2次試験 (口頭試問) 対象者発表	2027年 2月20日 (土)	20:00 (予定) 2027年度立教大学大学院入試合格者発表 http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/	
第2次試験 (口頭試問)	2027年 2月21日 (日)	10:00～ (予定) 口頭試問 注(2)	オンライン会議システム (Zoom) を用いて実施

※日本時間

注(1) 「専門論文」の試験は、**オープンブック (持ち込み可)** で実施します。テキストや資料の持ち込み、検索は可能ですが、第三者による解答、第三者との連絡は不正行為とみなします。解答用紙の記述はご自身で行ってください。生成AIを使用しての解答や、テキストや資料、Web上の情報をコピー&ペーストし解答に用いることは不正行為とみなします。解答用紙ファイルは、提出後Web上の情報や出版物等との比較を行い、類似性の判定を行います。

解答にあたって使用できる言語は日本語とします。

問題用紙や解答用紙の受取り・提出にPDFやWordを使用しますので、**PDFおよびWordファイル**が**使用できるPC**で受験してください。

筆記試験の接続先 (Zoomの情報等) は、受験票発行後、オンライン試験事前確認事項 (以下参照) の詳細とあわせて、2月11日 (木) までにWeb出願システムに登録したメールアドレス宛に通知します。@rikkyo.ac.jpのドメインを受信できるよう、あらかじめ設定してください。メールを受信しない場合は、2月12日 (金) までに必ず学部事務4課経営学研究科入試担当 (E-mail: keiei-daigakuin@rikkyo.ac.jp) に連絡してください。

注(2) 口頭試問の集合時間ならびに接続先 (Zoomの情報等) は、口頭試問対象者発表後、対象者に対して、Web出願システムに登録したメールアドレス宛に通知します。@rikkyo.ac.jpのドメインを受信できるよう、あらかじめ設定してください。

メールを受信しない場合は、2月20日 (土) 中に必ず学部事務4課経営学研究科入試担当 (E-mail: keiei-daigakuin@rikkyo.ac.jp) に連絡してください。

【オンライン試験事前確認事項について】

オンライン試験で使用するオンライン会議システム（Zoom）等の使用方法について、メールアドレス宛に通知する動画および資料を視聴・閲覧の上、2月14日（日）までに、**試験当日に使用する PC を用いて**、オーディオの確認や、筆記試験の問題用紙・解答用紙の受取り・提出等を試行していただく予定です。メールでの通知日程等については、上記注（1）を参照してください。

5. 合格発表

- (1) 下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号の一覧を掲載します。

日時： 2027年2月26日（金）11:00

2027年度立教大学大学院入試合格者発表

<http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

合格者の受験番号は、発表日を含めて7日間掲載します。

- (2) 合格者には、「合格通知」および「入学手続きに関する案内書類」を Web 出願システムで入力した受信場所宛へ、速達で発送します。合格通知が合格発表日を含めて3日経過しても届かない場合限り、入学センター（TEL 03-3985-3293）へ問い合わせてください。
- (3) 合否に関する E-mail、電話、郵便等による問い合わせには一切応じません。
- (4) 合格者は、以下の提出期限までに、出願時にアップロードした証明書等の原本を提出してください。

提出期限： 2027年3月12日（金）

提出方法の詳細は合格者に案内します。原本の提出が期日までになされない場合には入学を認めないことがあります。この場合、選考料は返金しません。

- (5) 証明書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
- 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。
- なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

6. 入学手続

本学の入学手続は、Web 入学手続システムを使用します。

入学手続を完了するためには、入学手続締切日までに「入学手続納入金の納入」「Web 入学手続システムへの情報登録」「入学手続書類の提出」のすべてを行う必要があります。所定の期日までに定められた手続を行わない場合は入学を許可しません。

1) 入学手続期間

<春季>合格発表日～2027年3月12日(金)

入学手続の詳細は、Web 入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。Web 入学手続システムへのログイン方法については、合格者に送付する「入学手続に関する案内書類」をご確認ください。

入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、下記A、Bいずれかの届け出により、Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。

それぞれの返還に関する手続の概要は下記の通りです。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。不明な点は、**入学センター (TEL 03-3985-3293)** まで問い合わせてください。

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、その地位を取得しているため返還しません。

申請締切日： **2027年3月31日(水)**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、下記の書類を提出して受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

申請締切日： **2027年4月15日(木) 必着**

提出書類： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出

2) 在留資格「留学」取得について

(1) 日本での在留資格を有していない者

立教大学が出入国在留管理局に対して「在留資格認定証明書」交付の代理申請を行います。約2～3か月の審査ののち、「在留資格認定証明書」が交付されます。

「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、自国の在外公館にて「留学」ビザの申請・取得を行い、日本に入国してください。

※入学手続ならびに立教大学在留管理システム（IRIS）への登録が完了しないと、出入国管理局への代理申請が行えず、入国時期に大きく影響します。オリエンテーション開始までの入国が間に合わないおそれがありますので、入学試験合格後、速やかに必要な手続を行ってください。

※本人が自国にて直接ビザ発給の申請をすることもできますが、発給までに長期間を要することがあるため、この方法は行わないでください。

(注) 「在留資格認定証明書」の交付には時間がかかります。合格後すぐに必要な手続を完了しても在留資格の取得が間に合わない入試もありますので、合格発表から入学までの期間を十分確認の上、いつの試験を受験するかを慎重に判断してください。

【重要】「入国前結核スクリーニング」制度について

2025年6月より、日本国政府は、国内の結核蔓延を防ぐため、フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国の国籍の方を対象に、「入国前結核スクリーニング」制度を実施することを決定しました。

対象となる方は、「在留資格認定証明書」の交付申請時に、「入国前結核スクリーニング」を受け、「結核非感染証明書」を提出することが義務付けられます。

国によって開始時期が異なるため、必ず関連リンクより最新情報を確認し、必要な対応について事前に確認の上、入学する際の「在留資格認定証明書」申請手続に遅延が生じないように注意してください。

※上記は2026年4月時点の情報です。対象国や開始時期等は、変更になる可能性がありますので、対象国以外の国籍の方も必ず関連リンクより最新情報を確認してください。

関連リンク：

厚生労働省 Web サイト：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index_00006.html

入国前結核スクリーニング特設ページ（厚生労働省）：

<https://jpets.mhlw.go.jp/jp/>

出入国管理庁 Web サイト：

https://www.moj.go.jp/isa/10_00219.html

(2) 経費支弁能力を示す書類について

日本での在留資格有無にかかわらず、在留資格「留学」を希望する入学者は、合格発表後、所定の期日までに立教大学在留管理システム（IRIS）の登録を完了する必要があります（詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」において案内します）。

登録する書類のうち、日本在留中の経費支弁能力を示す書類は入手に時間がかかりますので、合格発表後に速やかに以下の書類を提出できるよう、あらかじめ準備してください。ただし、出入国在留管理局への申請時点で発行日から 3 か月以内の書類が有効となりますので、発行日に留意の上、書類の準備を進めてください。

本人が 学費・生活費を支弁する場合	① 本人名義の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）
本人以外の者が 学費・生活費を支弁する場合	① 経費支弁者の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 最新の収入証明書（課税証明書、源泉徴収票等） ③ 入学者本人と経費支弁者の関係を証明する文書 例：住民登録票、出生証明書等 ④ 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）

■学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学時と秋学期に2回に分けての納入となります。過年度の金額については、以下のWebサイトをご確認ください。

※2027年度の学費その他の納入金（初年度に納入する金額）は、10月頃に掲載予定です。

【参考】学費・納入金Webサイト：

<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/fees/>

■国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」について

本制度の利用希望者で、事前審査の結果、対象となった者に限り、「入学金」を除く「学費その他の納入金」の納入期日の延期を行います。

※利用希望者は、事前審査の結果が出るまで、「入学時納入金の納入」「入学時書類の提出」を行わないでください。

※事前審査の申請等の詳細については、合格後 Web 入学時システムよりダウンロードできる「入学時の手引」を確認してください。

【春季実施のみ】

春季実施分については、以下のURLからも詳細をご確認いただけます（11月上旬公開予定）。

RIKKYO PORTAL 奨学金ページ：

https://portal.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships

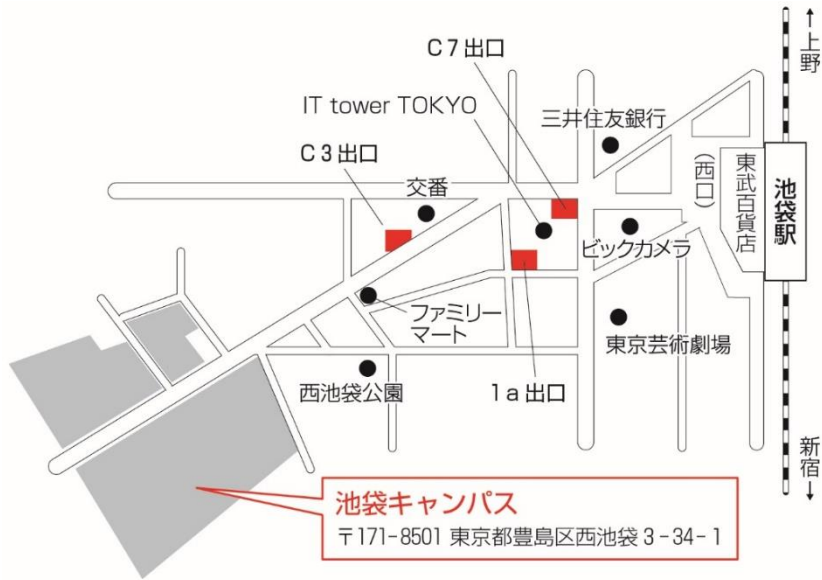
※夏秋実施の方は、上記URLではなく「入学時の手引」をご確認ください。

なお、入学後の手続の詳細についても、2027年3月下旬に [RIKKYO PORTAL 奨学金ページ](#)に掲載しますので、必ずご確認ください。

池袋キャンパス案内図

JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線 「池袋駅」下車
西口より徒歩約7分

池袋キャンパスまでの経路



池袋キャンパス構内案内図

